

(一社)伊賀薬剤師会

コラム

no.59

## 花粉症と副鼻腔炎

今や国民の4人に一人が花粉症。花粉症は鼻の症状が出る方が大多数ですが、同じ鼻の病気「副鼻腔炎」との違いとは？

花粉症は、鼻の奥か



ら一気にツーンと流れるように、無色透明のサラッとした鼻水が出る症状が特徴です。それに伴い鼻の奥の痒みや、ひどくなると鼻の奥がずっと腫れたような鼻づまりが起こり、鼻づまり声になります。

副鼻腔炎は、鼻の奥

でウイルスや細菌に感染しアレルギー症状が起こることで鼻の粘膜が腫れ、鼻の排出物を出す自然口が塞がってしまうために雑菌が繁殖して化膿し、その膿が鼻の奥や目の下の空洞部分に溜まる病気で、鼻水は黄色で鼻の奥に貼りつくようにドロツとして、鼻をかんでも奥に溜まった感じがなくならず、鼻の奥・目の下を外から触

るとプヨプヨとして、うつむくと頭痛のような痛みを引き起こします。以前はアレルギーを伴う副鼻腔炎は少なかったのですが、昨今は増加傾向だという統計結果もあります。花粉症が副鼻腔炎を誘発する原因になっているのです。自分の症状をよく観察し、早めに耳鼻科を受診してください。副鼻腔炎はひどくなると手術になること

もあります。特に花粉症の薬は、病院と同じものが手軽に購入できる時代です。薬剤師に症状を伝え確認しましょう。

〈PR〉

本会では「お薬の出前講座」を行っております。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

伊賀薬剤師会

啓業

<http://www.igayaku.or.jp>

☎0595-26-7270

伊賀市四十九町831-4